

見どころ案内

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

① 展示資料館 (2/25~4/6)

「草木染の世界」展

② 展示温室 (3/4~4/16)

ゼラニウム展

ハナモモ ‘雛遊び’ (バラ科)

広島市で発見された早咲きのハナモモの園芸品種。淡桃色の花が見頃を迎えています。

セツブンソウ (キンポウゲ科)

今週が見ごろ。白く見えているのは花弁ではなく、ガクです。花弁は退化し、黄色く見える部分です。

ラケナリア

(キジカクシ科)

南アフリカ(ケープ地方)原産の珍しい球根植物です。

となりでは、サンオーキッドとも呼ばれるオーストラリア原産のテリミトラが見頃です。

カラコエ、アロエ、リプサリス、キルタンサス ほか

ハナナ(菜の花)

カエンボク

(ノウゼンカズラ科)

世界三大花木の一つ。赤橙色が普通の花色ですが、当園の株は黄色で珍しいです。

ファレノプシス ブルーゾーン

ストック

★大温室で見頃の花 ナンヨウザクラ、コチョウラン、パフィオペティルム、カトレヤ、ピタンガ、ヒメアリアケカズラ、ロスマニア・ロンギフローラ、カリアンドラ、ブーゲンビリア、クレロテンドルム・スプレテンシス [ハナナ、レッドパイナップル、黄金ココヤシ、ココヤシ、ソーセージノキ、コーヒー、バナナ (以上は果実)]

カメラリア・ポリオドンタ

(ツバキ科)

中国西南部原産。花は日本のヤブツバキよりも大きく、直径7~10センチ。現地では採油用に栽培されます。

アセビ (ツツジ科)

漢字は「馬酔木」、馬が酔うとあるように有毒です。スズランのような白色でつぼ型の花を咲かせます。

ミチノクフクジュソウ

(キンポウゲ科)

スプリングエフェメラル(春の妖精)と呼ばれる早春の花が咲いています。

クロガネモチ(実)

クリスマスローズ

カンザクラ (バラ科)

園内ではじめて咲く桜。葉が開く前に花が咲くので、きれいに見えます。カンヒザクラとヤマザクラの雑種だとされます。

ウメ (バラ科)

ウメ園には約50品種のウメを植えています。現在、中段に植えてある桃色の品種が見頃です。

